

講演会型＋在宅取組型（小学校）

学校名等	養老町立上多度小学校
実施日時	令和元年10月2日（講座）10月16日～24日（取組）
会場	上多度小学校 会議室
参加人数	保護者（20名） 高学年児童50名）
学習課題（分野）	情報モラル ペアレンタルコントロール
運営者の願い	高学年男子の一部では、ネット通信を利用したゲームが流行し始めている。ゲームをしながら友達とコミュニケーションをとること自体は問題がないが、使用時刻や制限等についてのルールが各家庭で守られ、節度ある端末とのつきあい方を児童に身に付けさせていくことが大切である。 そのため、本講座と情報モラルに係る家庭での取組を展開した。

学 習 の 内 容

<日程>

- 13:55～14:40 高学年児童を対象にした情報モラル講話
15:00～16:00 保護者を対象にした情報モラル講話

<講師>

ネット安全・安心ぎふコンソーシアム派遣事業
NTTドコモより講師2名来校

<内容>

（1）高学年児童対象の講座について

- スマホケータイの利便性
- スマホケータイの危険性
ケーススタディで動画と意見交流を通して学習を進める。
- ・個人情報のアップロード
- ・メッセージ送信者と受信者の認識の違い
- ・家庭でのルールづくり



（2）保護者対象の講座について

- 小中学生を取り巻くネット環境
- 情報発信に伴うリスク
- ゲーム依存のリスク
- 親子でのルールの作り方
- ペアレンタルコントロールの方法



<児童の感想>

「スマホは便利だけど、使い方を間違えると大変なことになると思った。家に帰ってお母さんと相談したい。」

<保護者の感想>

「うちはスマホをもたせていませんが、与える時には子どもとよく相談したいと思いました。子どもの安全を守る親の責任を実感しました。」

<事後の在宅型取組>

上多度小PTAでは、年2回の情報モラルに係る取組を展開している。本講座のあとには、各家庭で「情報モラルシャキットと生活」に取り組んだ。

- 取組期間 10月16日～10月24日
- 取組内容 使用時間 平日30分以内 休日60分以内
使用時刻 夜は9時まで
親子でつくった約束
期間中に1回は親子読書を行う
- 取組方法 取組カードを使って、各家庭で取組を展開し、小学校の担任に提出



親子同一日の開催
児童向けの情報モラル講座と保護者向けの情報モラル講座を同日に開催し、家庭で情報モラルに係る約束づくりに結び付けることができた。



在宅取組型の導入
情報モラル講座から在宅型取組につないだことで、家庭生活で学んだことを役立てる機会となった。また、期間中に、親子読書を位置付けたことで、親子で過ごす時間を楽しむことができた。